令和5年度　新時代に対応した高校授業改革推進事業
（指導・評価研究部門）

ICTを活用した授業
教科等横断的な視点に立った授業
の研究実践 ～共通教科「家庭」～

報告者：宮崎県立日向高等学校
山村　季代

ICTを活用した授業の研究実践

Ⅰ　Google Workspace のアプリ活用

Google Workspace のアプリ活用

振り返りシート（一枚ポートフォリオ）

「主体的に行動する自立した消費者になろう」振り返りシート

ファイル　編集　表示　挿入　表示形式　データ　ツール　拡張機能　ヘルプ

単元「主体的に行動する自立した消費者になろう」振り返りシート

1年（　　）組（　）番　氏名（　　）

【単元全体を貫く課題】

自立した消費者として消費生活を営むために,何がどのようにできるようになればよいだろうか。

■学習前の【単元全体を貫く課題】に対するあなたの考え

■上記の中で、あなたが最もできるようになりたいこと

時間	学習内容	本時の学び（キーワード）	特に大切だと思ったこと，印象に残ったこと	理解度	さらに学びたいこと
1					
2					
3					
4					
5					

■学習後の【単元全体を貫く課題】に対するあなたの考え

学習内容に関する知識及び技能や生活を捉える視点がどのように変容したのかなど，生徒の理解や思考の質の深まり，広がりを確認する

Google Workspace のアプリ活用

振り返りシート（一枚ポートフォリオ）

「主体的に行動する自立した消費者になろう」振り返りシート

ファイル　編集　表示　挿入　表示形式　データ　ツール　拡張機能　ヘルプ

単元「主体的に行動する自立した消費者になろう」振り返りシート

1年（　　）組（　）番　氏名（　　）

【単元全体を貫く課題】

自立した消費者として消費生活を営むために,何がどのようにできるようになればよいだろうか。

■学習前の【単元全体を貫く課題】に対するあなたの考え

■上記の中で、あなたが最もできるようになりたいこと

時間	学習内容	本時の学び（キーワード）	特に大切だと思ったこと，印象に残ったこと	理解度	さらに学びたいこと
1					
2					
3					
4					
5					

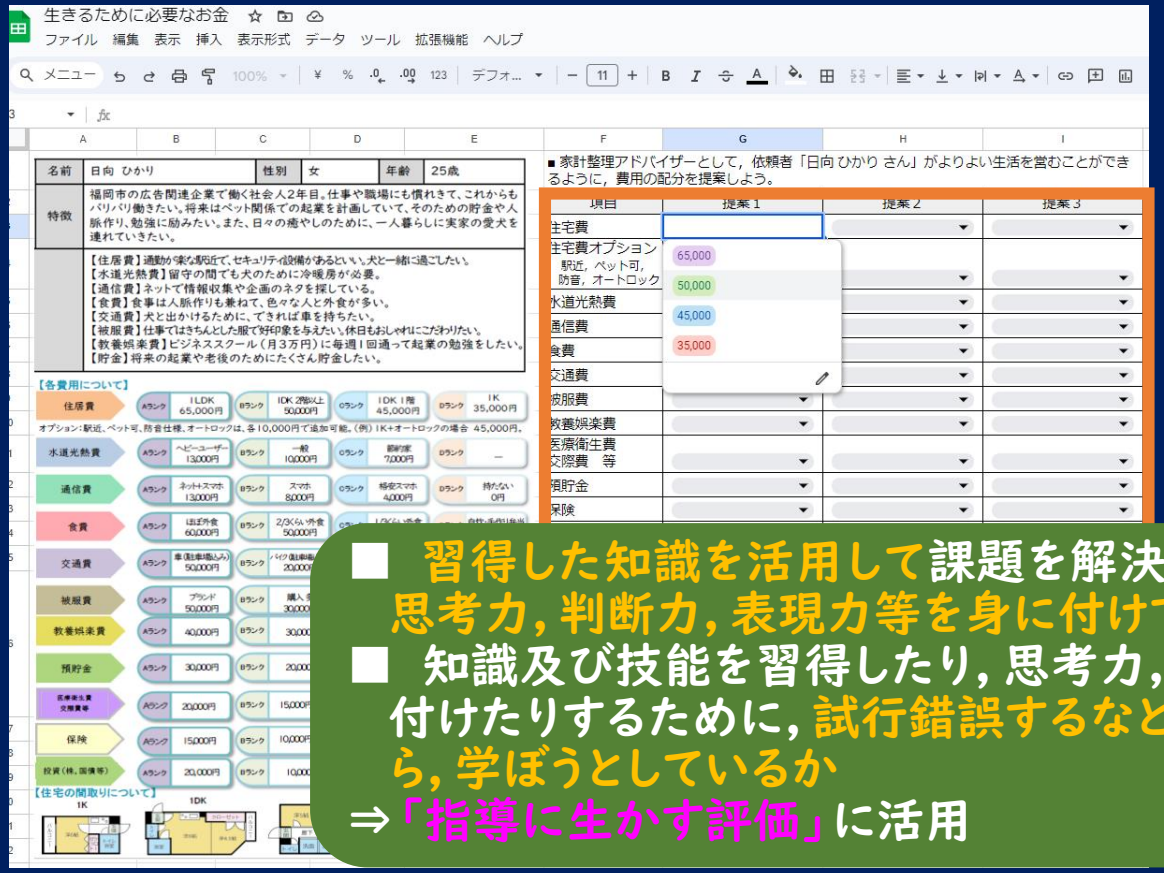
■　自分事として，粘り強く取り組もうとしているか

■　うまくできなかったことを振り返って改善しようとしているかなど，自らの学習を調整しようとしているか

⇒「指導に生かす評価」に活用

Google Workspace のアプリ活用

ワークシート



■ 習得した知識を活用して課題を解決するなどのために必要な思考力，判断力，表現力等を身に付けているか

■ 知識及び技能を習得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりするために，試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら，学ぼうとしているか

⇒「指導に生かす評価」に活用

Google Workspace のアプリ活用

確認テスト

「生きるために必要なお金」確認テスト

フォームの説明

このフォームでは、すべての回答者からのメールが自動的に収集

「実収入」にあたるものを全て選びなさい *

- [ ] 宝くじの当選金
- [ ] 預貯金の引き出し
- [ ] 仕送り
- [ ] 社会保障給付金
- [ ] 借入金
- [ ] 事業収入

実支出のうち、「生活を営むために必要な支出」のことを

記述式テキスト（短文回答）

「消費者被害を防止しよう！～そのネット販売，大丈夫！？」確認テスト

091513_teacher@g.miyazaki-c.ed.jp アカウントを切り替える

* 必須の質問です

メール *

- [ ] 返信に表示するメールアドレスとして 091513_teacher@g.miyazaki-c.ed.jp を記録する

インターネット通信販売において，すべての年齢層で消費生活相談件数が増加しているものは何か，１つ選びなさい * 1 ポイント

- ○ 注文した商品が届かない
- ○ 高額課金
- ○ 定期購入契約
- ○ 注文した商品とは異なる商品が届いた

Google Workspace のアプリ活用

定期考査

「家庭基礎」２学期末考査

フォームの説明

このフォームでは、すべての回答者からのメールが自動的に収集されます。 設定を変更

問
実収入から非消費支出を引いたものを何というか，答えなさい。

記述式テキスト（短文回答）

問
預貯金や民間保険，株式，債権，投資信託などの金融商品を選ぶときの「３つの基準」の組み合わせとして適するものを選びなさい。

- 「安全性」・「流動性」・「収益性」
- 「機動性」・「日常性」・「特殊性」
- 「優位性」・「多元性」・「将来性」
- 「親和性」・「独自性」・「実効性」

一問一答，穴埋め問題など
事実的な知識を問う問題を
出題

ICTを活用した授業の研究実践

Ⅱ　オンラインによる関係機関と連携した授業

（5）地域や関係機関等との連携・交流を通じた実践的な学習活動を取り入れるとともに，外部人材を活用するなどの工夫に努めること。

高等学校学習指導要領（平成30年告示）
第2章 第9節 家庭 第3款 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い

オンラインによる関係機関と連携した授業

インターネット通販の「定期購入」トラブルに遭ったという設定で，
『188（消費者ホットライン）』に電話をかけている場面

オンラインによる関係機関と連携した授業

消費生活相談員さんに，消費者トラブル遭遇時の対処方法などについて助言をいただいている場面

教科等横断的な視点に立った授業

の研究実践

２教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成

（2）各学校においては，生徒や学校，地域の実態及び生徒の発達の段階を考慮し，豊かな人生の実現や災害等を乗り越えて次代の社会を形成することに向けた**現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を，教科等横断的な視点で育成していくことができるよう，各学校の特色を生かした教育課程の編成を図るものとする**。

高等学校学習指導要領（平成30年告示）第１章 総則 第2款 教育課程の編成

（現代的な諸課題に対応して求められる資質・ 能力と教育課程）

〇 このように、現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力としては、以下のようなものが考えられる。

・健康・安全・食に関する力
・主権者として求められる力
・新たな価値を生み出す豊かな創造性
・グローバル化の中で多様性を尊重するとともに、現在まで受け継がれてきた我が国固有の領土や歴史について理解し、伝統や文化を尊重しつつ、多様な他者と協働しながら目標に向かって挑戦する力
・地域や社会における産業の役割を理解し地域創生等に生かす力
・自然環境や資源の有限性等の中で持続可能な社会をつくる力
・豊かなスポーツライフを実現する力

出典:幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）
平成28年12月21日 中央教育審議会

令和5年度 学校全体で取り組む「消費者教育」計画

月	内容	対象
4	18歳成年を迎えるために知っておきたいこと	3学年保護者，生徒 PTA総会
9	生涯を見通した経済の計画 ※教科「公民」との関連	1学年生徒 科目「家庭基礎」
10	現代の経済社会と経済活動のあり方	2学年生徒 科目「公共」
11	主体的に行動する自立した消費者になろう ※小・中・高等学校との系統性	1学年生徒 科目「家庭基礎」
12	契約とは 消費者トラブルの未然防止	1学年生徒 特別活動〔ホームルーム活動〕
2	若者に多い消費者トラブル 家計管理	3学年生徒 特別活動〔ホームルーム活動〕
3	18歳成年を迎えるために知っておきたいこと 奨学金	2学年生徒 特別活動〔ホームルーム活動〕